

株式会社千葉銀行 会社説明会



2023年3月
株式会社 千葉銀行
(東証プライム市場 : 8331)

目次

千葉銀行について

千葉銀行の概要	3
千葉県のポテンシャル	4
千葉県内シェア	5
数字でみる千葉銀行	6-7

事業内容

中期経営計画	9
法人のお客さま	10
個人のお客さま	11
資産運用業務 / 信託・相続関連業務	12
キャッシュレス事業	13
地域商社 / リモート金融コンサル	14
提携戦略	15-16

DX戦略

DX戦略全体像	18
ちばぎんアプリ	19
法人ポータル	20
デジタルコンセプトムービー	21

業績・株主還元

当行業績推移・株価推移	23
業績概要	24
配当・自己株式取得	25
株主優待制度	26

(参考) サステナビリティ

持続的経営の実現に向けて	28
ESG	29-32

千葉銀行について

千葉銀行の概要

会社概要（2022年9月30日現在）

商号	株式会社 千葉銀行
上場	東証プライム（証券コード：8331）
設立	1943年3月
代表者	取締役頭取 米本 努
従業員数	4,106人
総資産	18兆8,852億円
資本金	1,450億円
店舗数	[国内] 182店舗、両替出張所 3か所 [海外] 3店舗、3駐在員事務所
発行済株式数	815,521千株
時価総額※	8,000億円

※2023年1月末現在

「日経225」
「JPX日経400」
採用銘柄



千葉県のポテンシャル

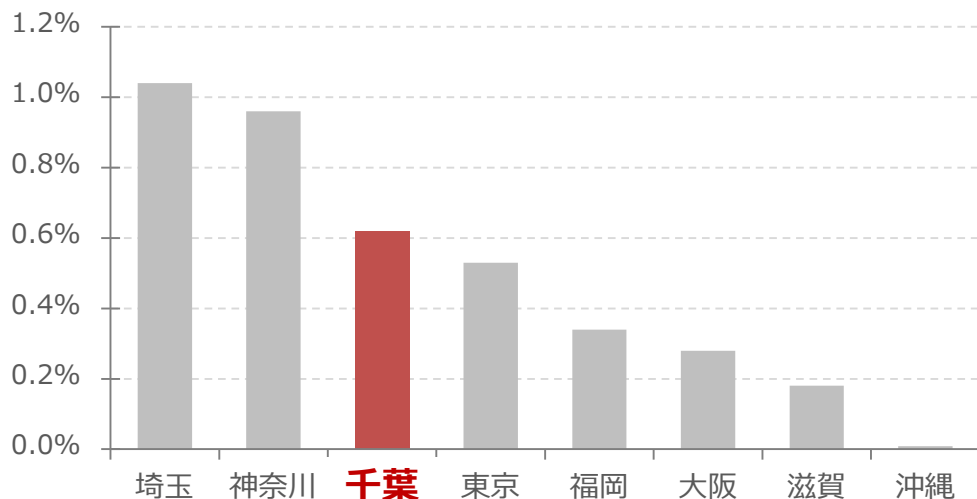
千葉県の経済環境は良好



出所：総務省統計局「国勢調査」（2020年度）、内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」（2019年度）

都道府県別転入超過 人口対比増加率（コロナ以降）

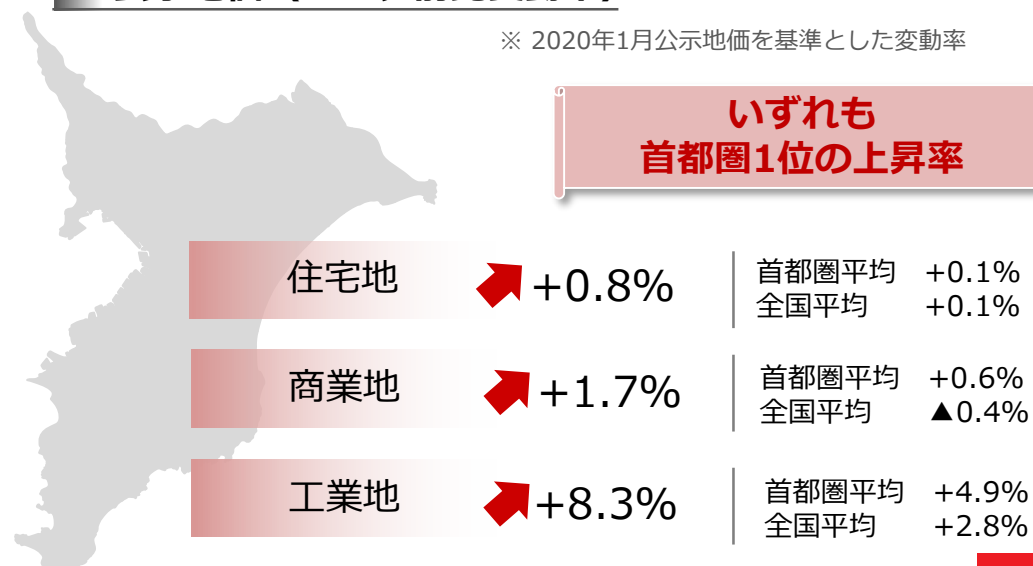
※ 2020年～2022年累計転入超過数 ÷ 2020年1月人口



出所：総務省

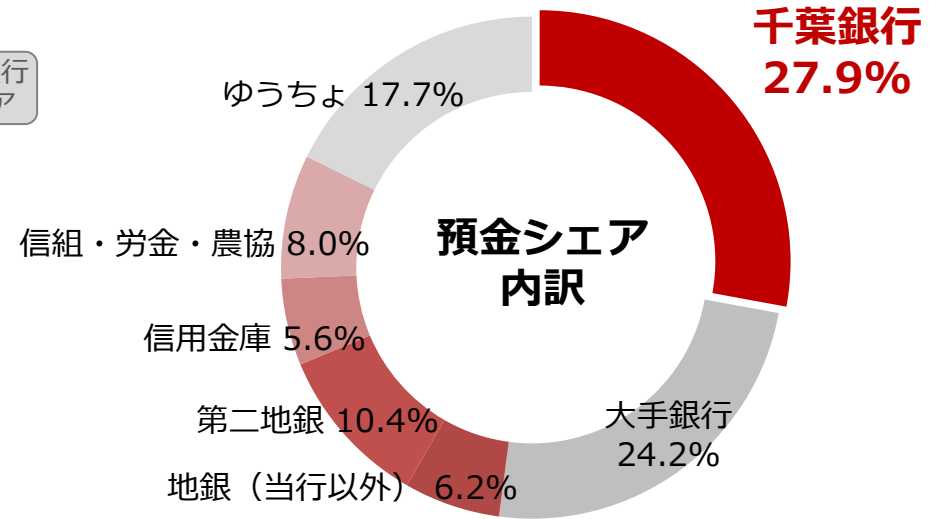
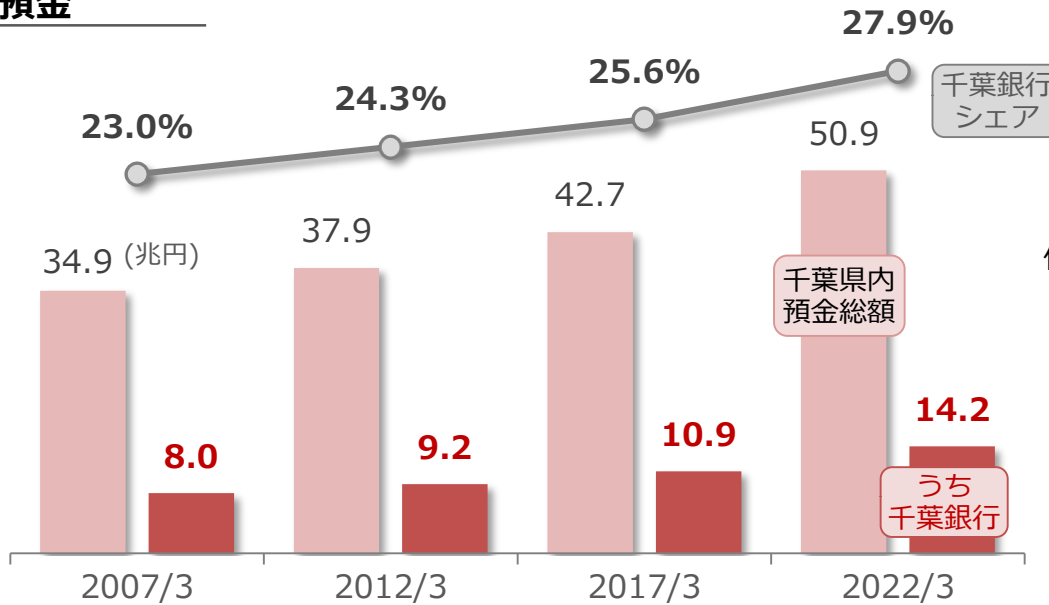
公示地価（コロナ前比変動率）

※ 2020年1月公示地価を基準とした変動率

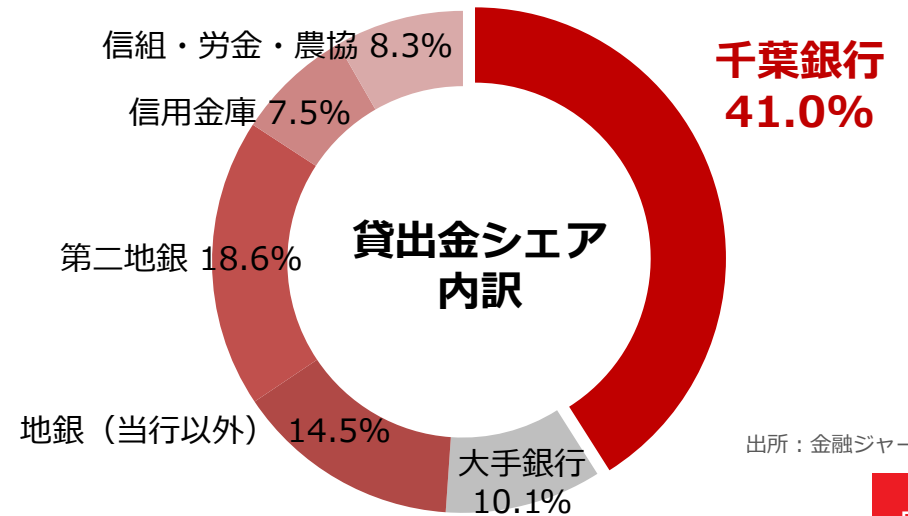
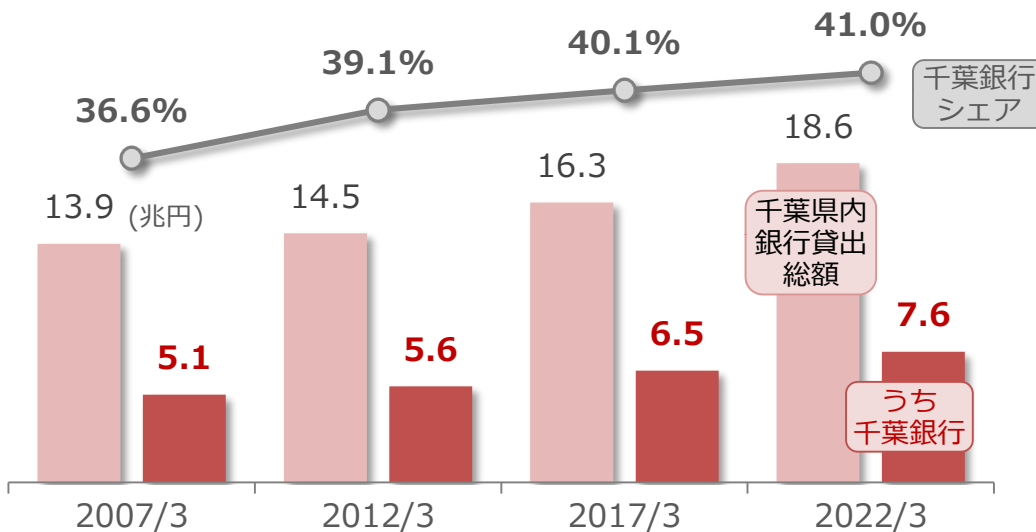


成長を続ける千葉県で圧倒的な営業基盤を確立

預金



貸出金



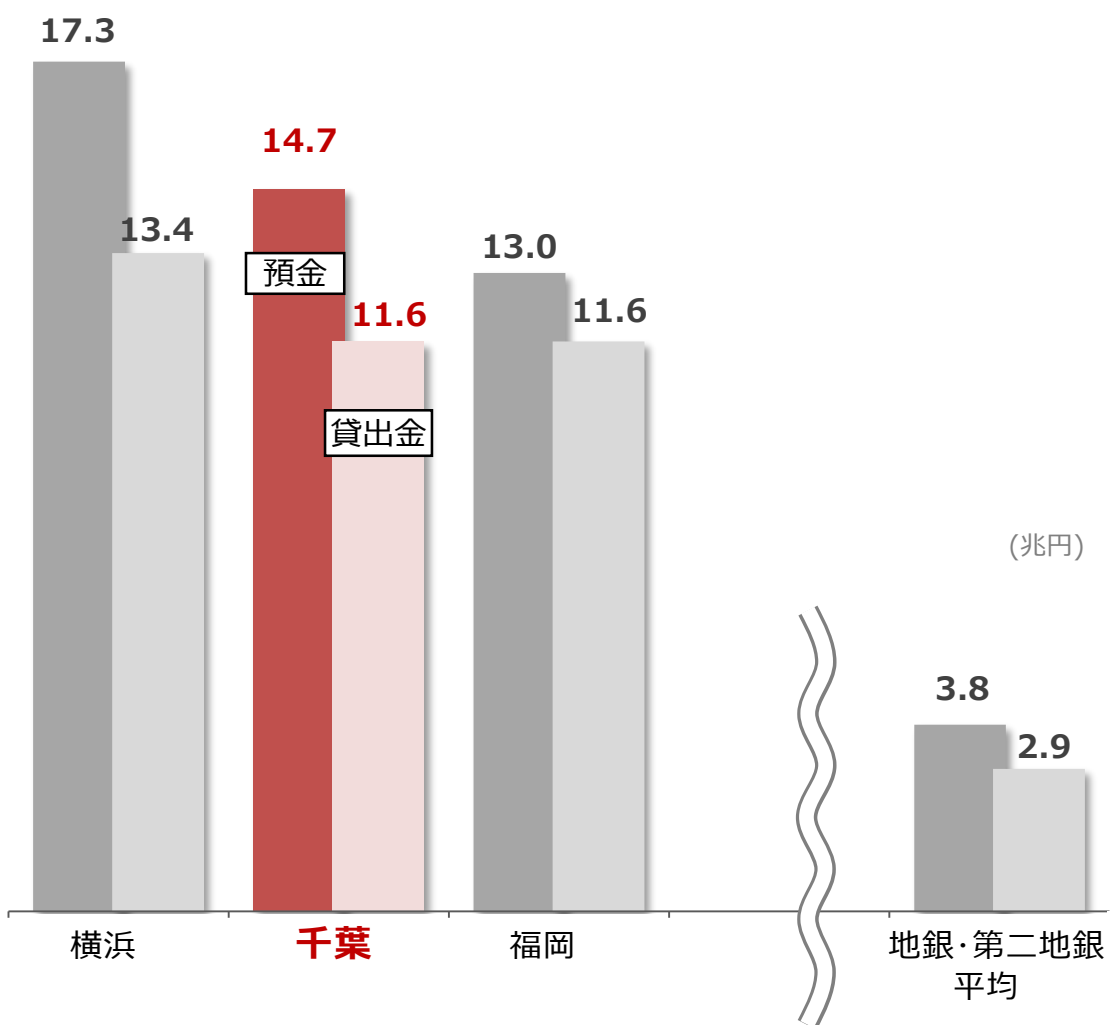
出所：金融ジャーナル

数字でみる千葉銀行①

地銀平均を大きく上回る資産規模・利益水準

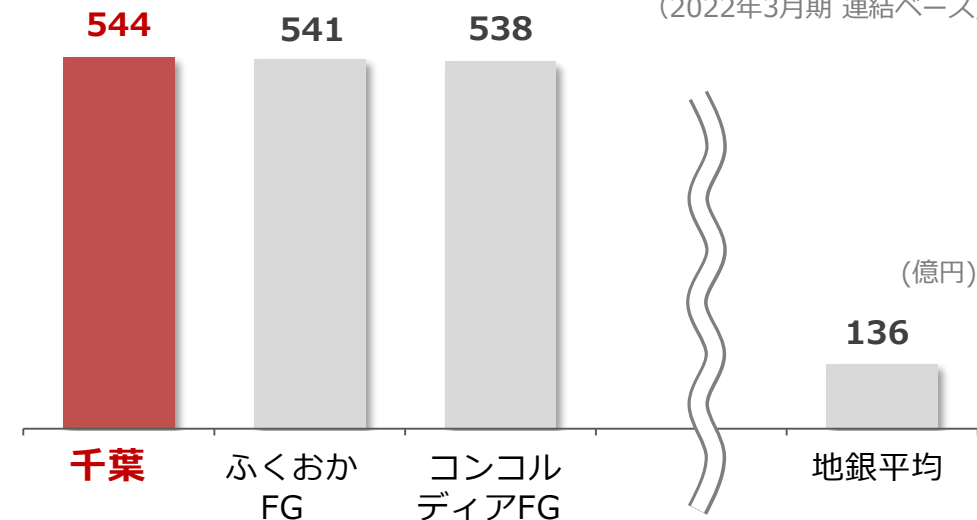
預金・貸出金残高

出所：ニッキン
(2022年3月期 単体ベース)



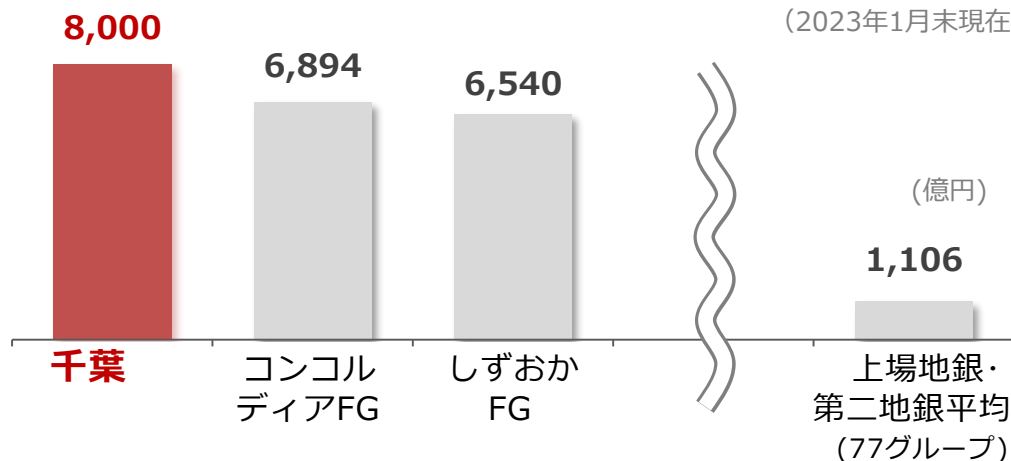
当期純利益

出所：ニッキン
(2022年3月期 連結ベース)



時価総額

出所：ブルームバーグデータにより当行作成
(2023年1月末現在)

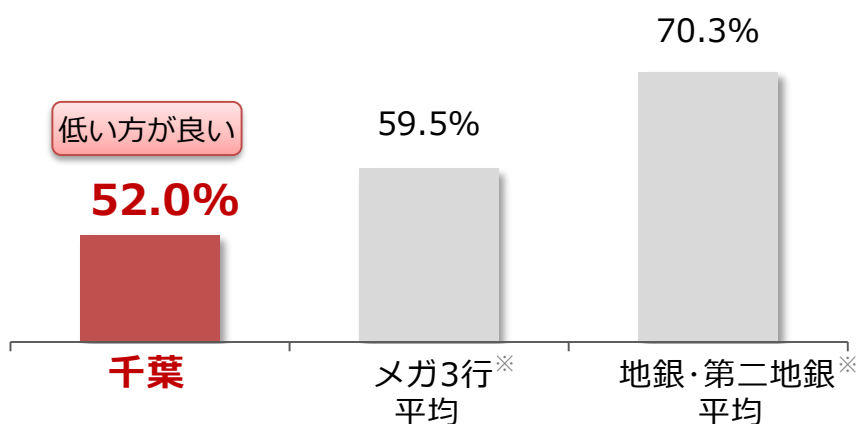


数字で見る千葉銀行②

邦銀トップレベルの効率的な事業運営、高い健全性

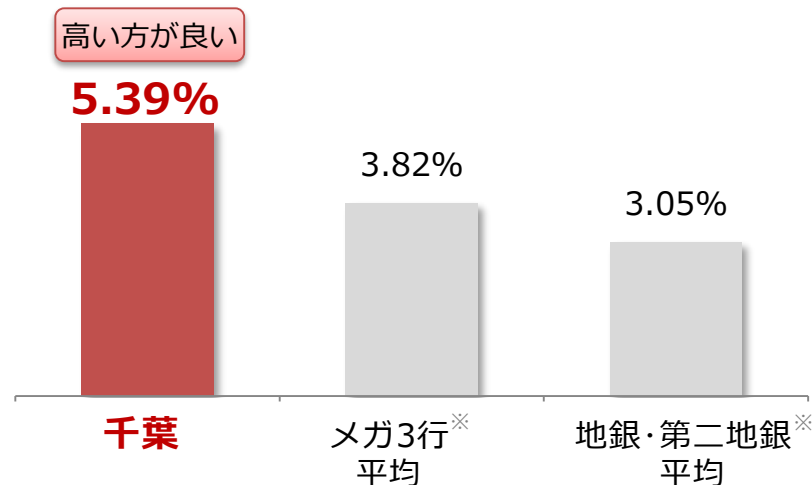
経費率 (OHR)

[経費 ÷ (業務粗利益 - 債券関係損益)]

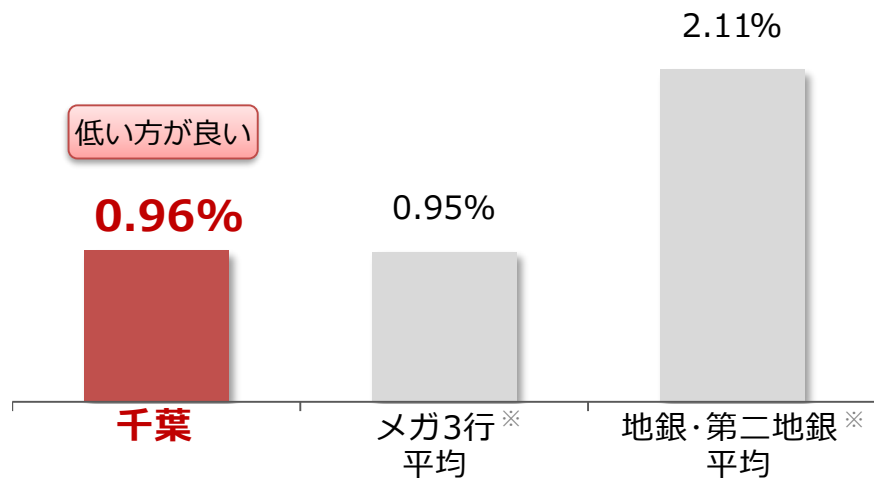


自己資本利益率 (ROE)

[(当期純利益 ÷ 純資産 [年度平均])]



不良債権比率



外部格付 (Moody's 長期格付)

(2023年1月末現在)

	地方銀行	大手行等
A1	千葉 静岡	三菱UFJ みずほ 三井住友 三井住友信託
A2	横浜 中国	りそな
A3	福岡 常陽	

※出所：ニッキンレポートより単純平均にて算出 (2022年3月期 単体ベース)

事業内容

第14次中期経営計画
NEXT STEP 2023 ～未来へ、つながる・超える～
(計画期間 2020年4月1日～2023年3月31日)

基本方針Ⅰ お客さまに寄り添い共に進化し続けます

- 個人のライフプランに添った提案の実践
- 法人ソリューション強化 他

基本方針Ⅱ お客さまの未来のために
新たな価値を創造し続けます

- アプリ・ポータル機能拡充
- ちばぎん商店・オンアドの設立 他

基本方針Ⅲ 提携戦略を高度化します

- 他行との提携戦略における連携強化
- ソニー銀行との提携 他

基本方針Ⅳ サステナブルな経営を実現します

- サステナブルファイナンスの推進
- カーボンニュートラル達成への取組強化 他

目標指標

	親会社株主に 帰属する 当期純利益	連結ROE	単体OHR
中計目標	600億円	6%台半ば	50%台前半
今期計画 2022/11開示	600億円	6.35%	49.0%

次期中期経営計画

基本となる考え方①

「社会的価値を提供する企業」への変革を目指す

地域の社会課題
解決への対応強化

お客さまの豊かな
ライフスタイル実現の
サポート

共感を得て、
ファンを増やし、
顧客基盤を拡大していく

地域やお客さまとともに持続的な成長を目指す

基本となる考え方②

「お客さま中心のビジネスモデルに進化」していく



提供商品・サービス・
提供方法の変更

データ活用・ニーズ予測

一人一人にあった
パーソナライズした提案
一社一社に寄り添った
伴走支援

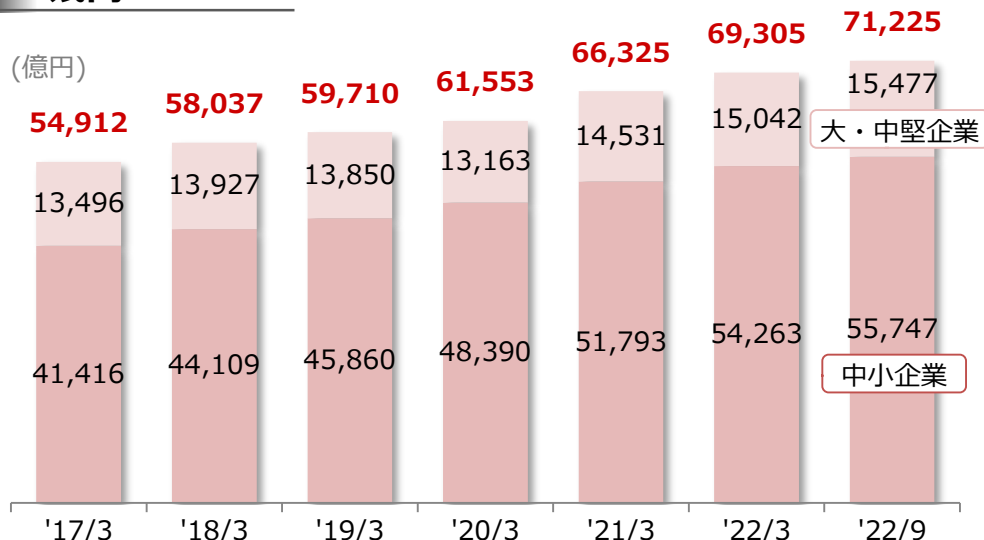
お客さま起点で必要な提案を行う

法人のお客さま

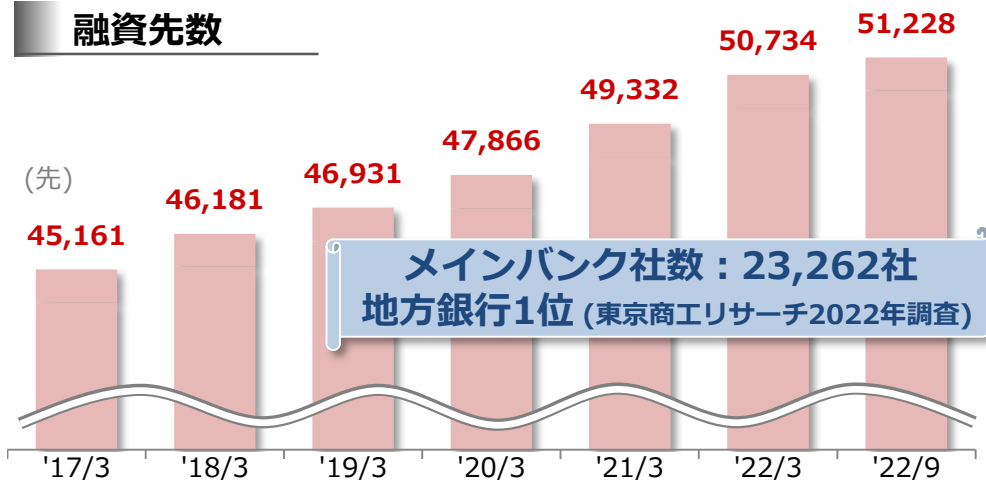
グループ会社等を活用した総合的なソリューションを提供

事業者向け貸出

残高

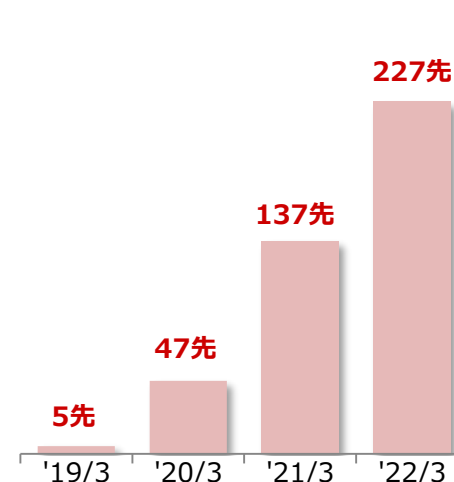


融資先数



課題解決に向けたコンサルティング

アドバイザリー業務



中計・経営戦略

人事労務

補助金申請

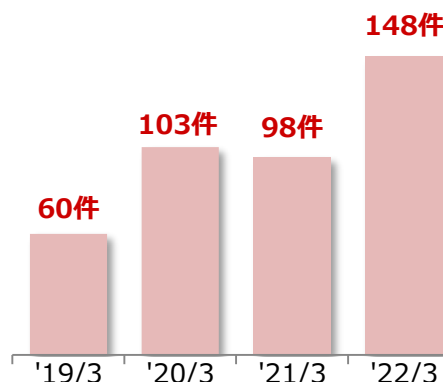
組織再編

観光戦略

デジタル化

ICTコンサルティング
デジタル分野へのコンサルティングにより、お客さまのデジタル化を支援

M&A・事業承継



人材紹介



ちばきんキャリアサービス
マッチング実績

300件達成

(2022年11月)

金融機関初

doda Valuable Partner
Award 2021
「BEST AGENT賞」受賞※

※転職サービスdodaと提携する転職エージェント約550社の中からユーザー満足度調査において求職者の評価が高い上位10社に授与

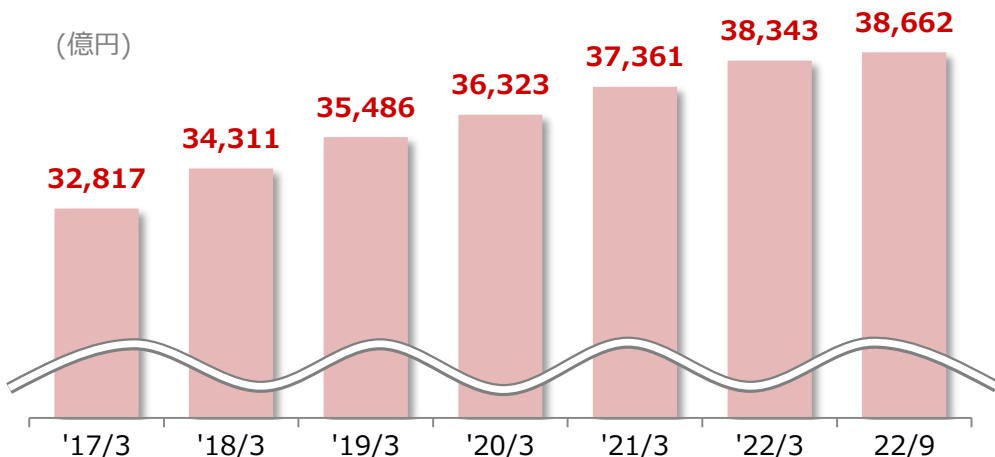
個人のお客さま

お客さまのニーズに的確にお応えするとともに利便性の向上を図る

住宅ローン

残高

(億円)



Web完結スキーム

- 事前審査申込から融資実行まで全てのお手続きがWebで完結 (2023年2月以降、ネット住宅ローンセンターで順次導入)

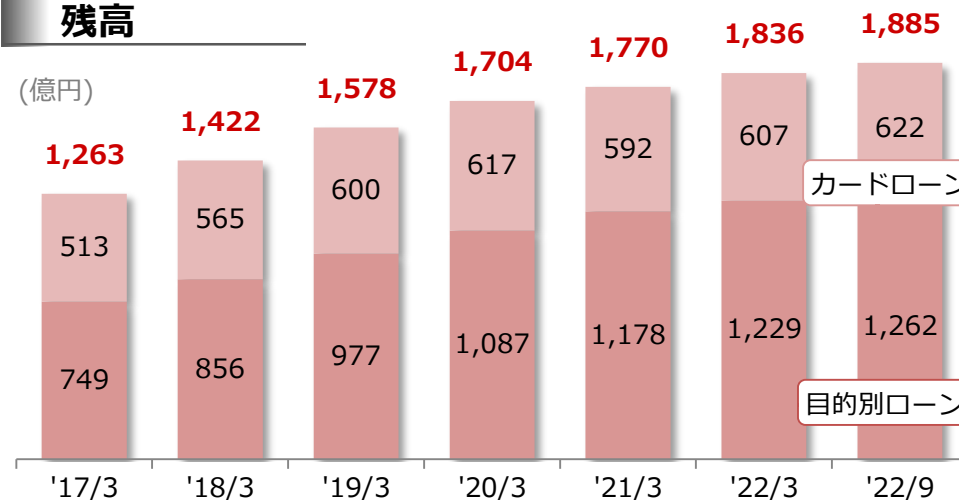


事前審査は
現在もWebから
お申込みいただけます

無担保ローン

残高

(億円)



環境に配慮した「暮らし」へのサポート

- 環境に配慮した用途の融資に対して割引金利を適用

地球環境への取組み
千葉銀行は脱炭素社会の実現に向け、環境に配慮した「暮らし」をサポートします。

リフォームローン

太陽光発電設備やオール電化等の環境に配慮したリフォームを実施の場合、金利を引き下げます!!



地球環境への取組み
千葉銀行は脱炭素社会の実現に向け、環境に配慮した「暮らし」をサポートします。

マイカーローン

環境配慮車(ハイブリッド・電気自動車等)を購入される場合、金利を引き下げます!!

すべての病気やけが[※]を保障する団体信用生命保険 ※精神障害は除きます

全傷病団信

がん保障も充実!

長期間の返済も安心!

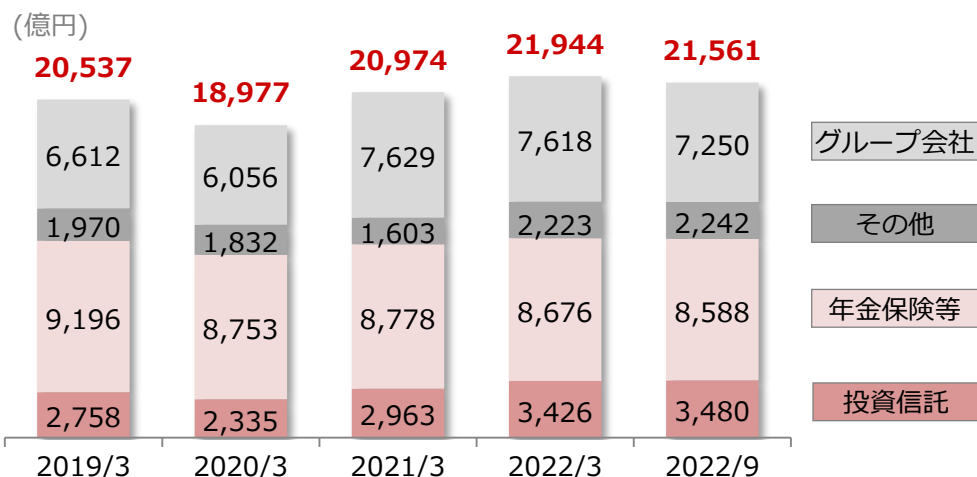
※千葉銀行でこれからお借入れされる方が対象です。すべての方がご加入いただけるわけではありません。

資産運用業務 / 信託・相続関連業務

「お客さま本位」の業務運営を徹底し、お客さまの多様な資産運用ニーズに対応

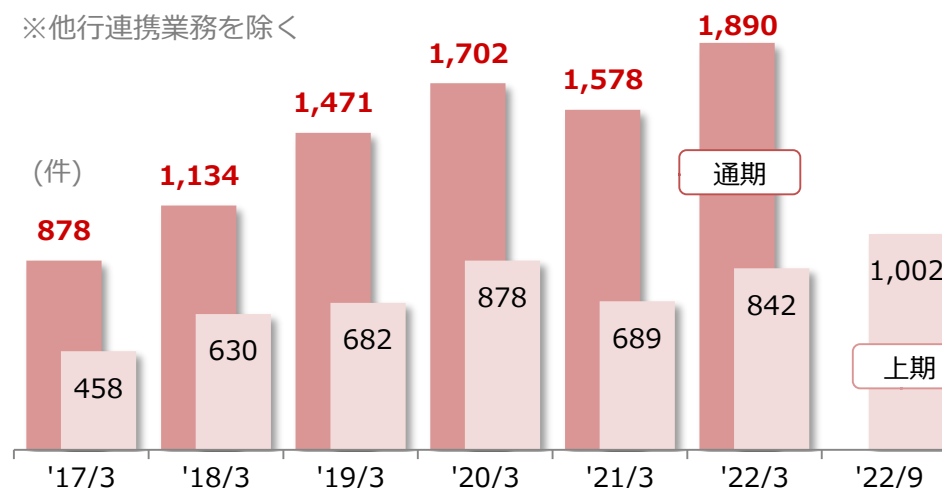
資産運用業務

預かり資産残高



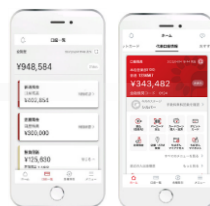
信託・相続関連業務

相続関連業務取扱件数



アプリ投信機能

- 2023年4月～サービス提供予定
投資信託口座開設、投資信託取引機能を実装



ファンドラップ取扱い開始

- 2021年4月～ TSUBASAファンドラップ
- 2022年10月～ ウェルスナビ for 千葉銀行

R&Iによる
「顧客本位の投信販売会社評価」
において「S+」評価取得



2022年6月取得

休日でもお気軽に
ご相談いただけます

ほけんの窓口 @ちばぎん

ちばぎん
コンサルティングプラザ
千葉 船橋 市川



ちばぎん

相続のご相談は、「ちばぎん」へ

遺言信託
(遺言作成サポートサービス)

元気なうちに準備をしましょう!
ちばぎんで終活!!

遺産整理業務
(相続手続き代行サービス)

突然のご相続で、
お困りの相続人の皆さまへ

子どもは仕事がいから方が早いので、相続手続きが難しいから...

面倒を見てくれる子どもの配偶者や親にもお話をしたいのよね。

子どもがいらない自分にもしものことがあった時、お葬儀に遺骨を付けてくれない。

不動産は向いている子どもに残さないで...

親が亡くなったけど何から手をつければいいのかしら...

忙しくて、相続手続きのために仕事は休めない...

ちばぎんが、遺言の作成や相続手続きをお手伝いします!

キャッシュレス事業

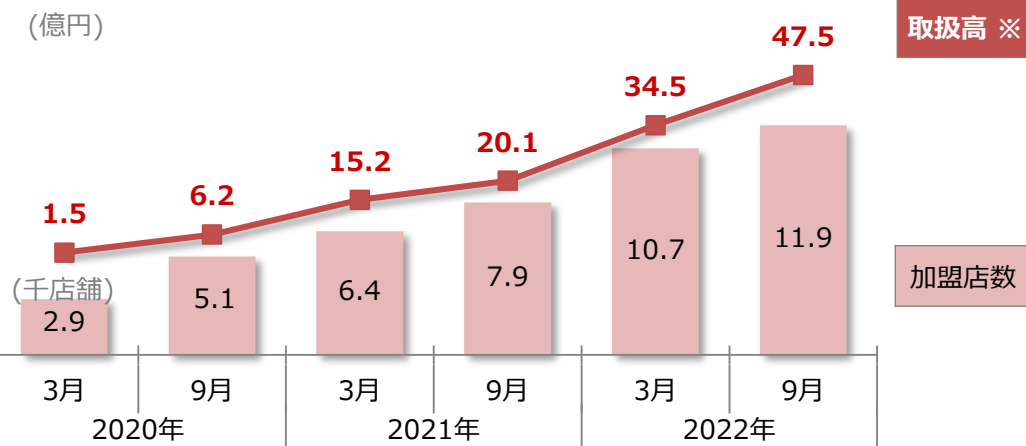
キャッシュレス決済ニーズの高まりを捉えた加盟店事業・カード事業を展開

本体加盟店事業

加盟店数・取扱高

2019年10月～事業開始

(億円)



取扱高 ※

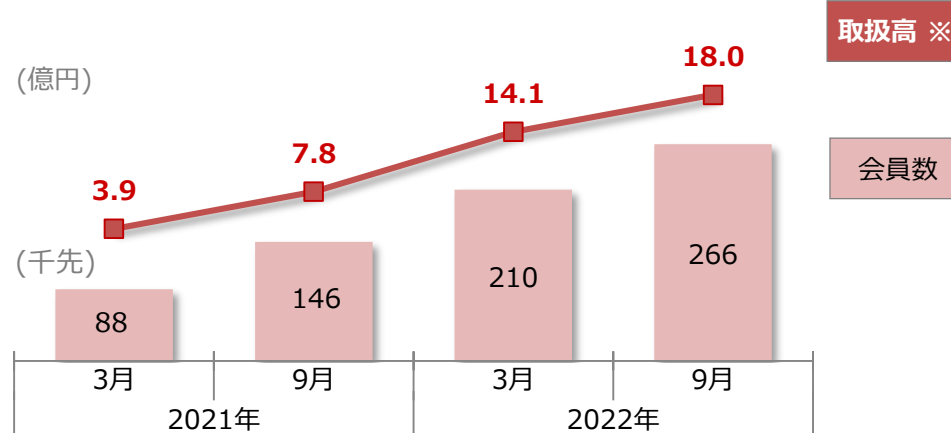
加盟店数

TSUBASA ちばぎん Visa デビットカード

会員数・取扱高

2020年10月～事業開始

(億円)



取扱高 ※

会員数

※取扱高：該当月における1カ月間の決済額

サービスの特徴

- 幅広い決済手段に対応
- 選べる入金サイクル



クレジットカード・
デビットカード



電子マネー



QRコード



テーブル会計

サービスの特徴

- 新規口座に自動付帯
- 一般カードは年会費不要
- 当行口座をお持ちの15歳以上
(中学生除く)の方なら誰でもお申込み可能



現金より
おトク



タッチ決済
対応



接触リスク
軽減



安心の
セキュリティ

地域商社 / リモート金融コンサル

既存のビジネスの枠組みを超えた新たな事業やサービスを提供

ちばぎん商店 (地域商社)

Step1 地域産品

千葉発の「地方創生の起爆剤となる商品・サービス」を創出し、
千葉を代表する商品・サービスを
生み出していく



生産者 食品製造加工業 飲食店 コト体験



クラウドファンディングサイト「C-VALUE」

公開プロジェクト数 会員数
累計120 7,000人超
(2022年9月末現在)



Step2 ライフイベント



住宅購入に関する
コンシェルジュサービス

お金 地域 不動産

ワンストップでの情報提供



住宅 自動車



Step3 暮らし



健康/介護 教育 食品小売

オンアド (リモート金融コンサルティングサービス)



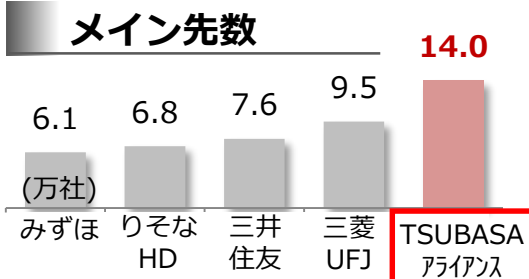
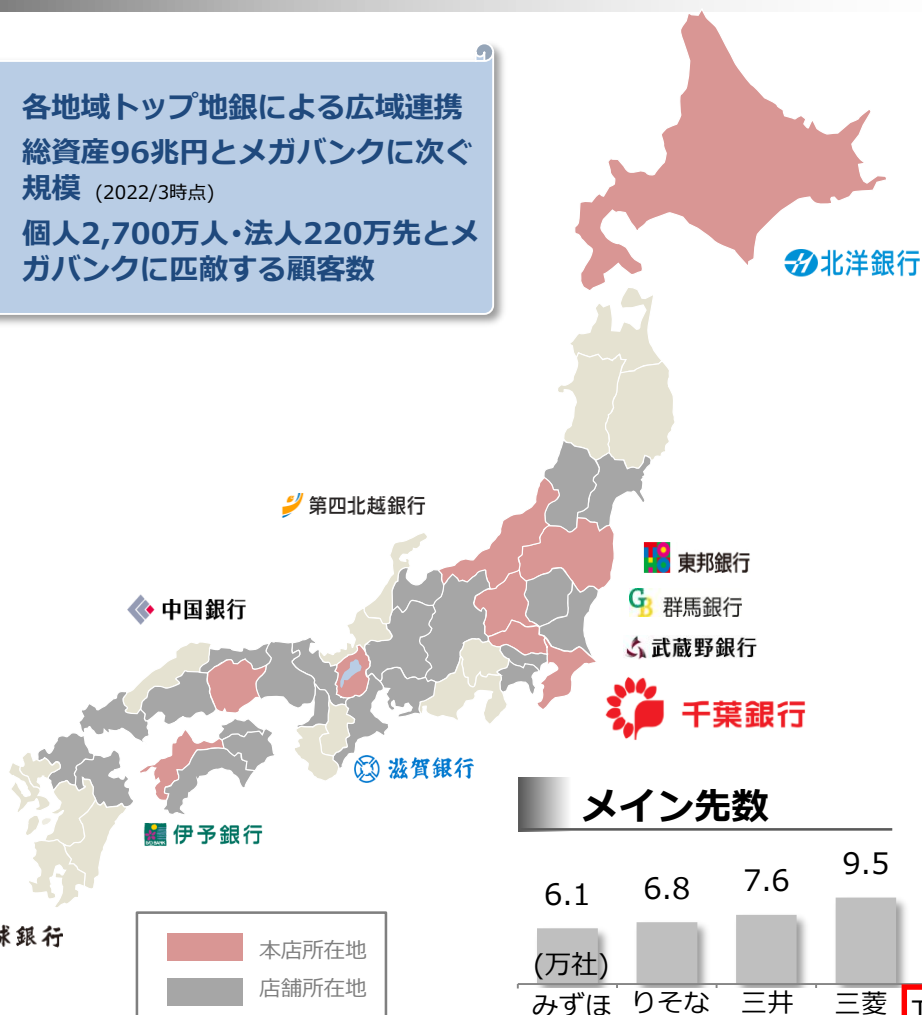
参加行の知見を集約しながら連携の取組みを一層高度化

TSUBASAアライアンス



広域かつ大規模な連携による
スケールメリットを活かした事業の展開

- ▶ 各地域トップ地銀による広域連携
- ▶ 総資産96兆円とメガバンクに次ぐ規模 (2022/3時点)
- ▶ 個人2,700万人・法人220万先とメガバンクに匹敵する顧客数



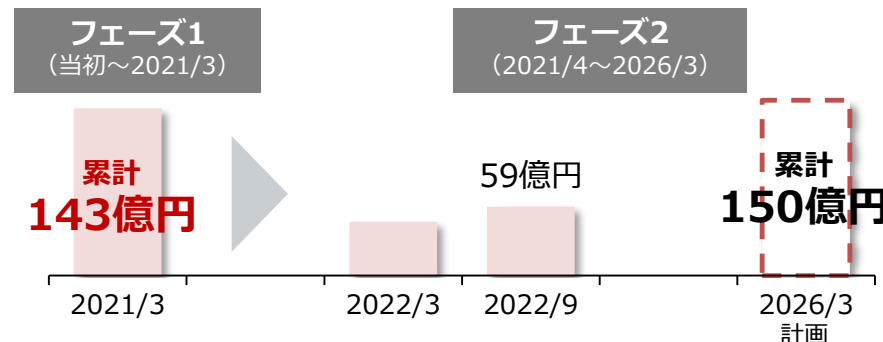
出所：帝国データバンク「全国メインバンク動向調査 2022年」

千葉・武蔵野アライアンス



地銀連携のフロントランナーとして、
深化した地方銀行の姿を実現する

連携効果（両行合計額）

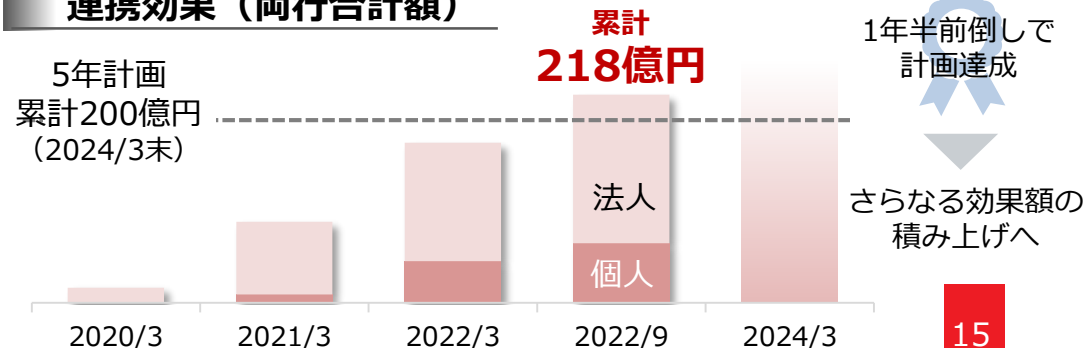


千葉・横浜パートナーシップ



地銀トップ行同士のノウハウを活用した
先進的なサービスや新事業の創出

連携効果（両行合計額）



新たなパートナーとデジタル分野で協業へ



フルバンキング機能を有し
DXの高度化を目指す

ネット銀行としての
知見の活用を目指す

- 異なるビジネス分野で展開する両行のノウハウを結集
- 互いの戦略を補完することで大きなシナジーを生み出す

1



デジタル技術や商品・サービスの相互提供

- 最新デジタル技術等の活用
- 両行の強みとする商品・サービスの相互提供

2



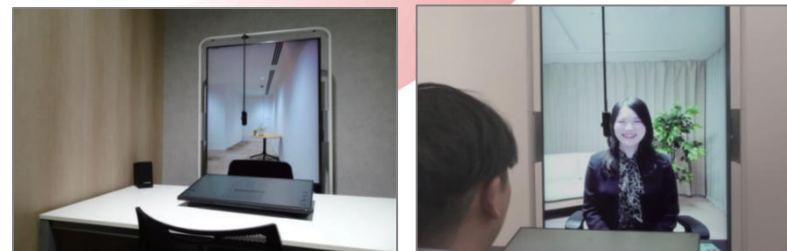
テクノロジーの活用についての共同研究

- ブロックチェーンの活用に関する共同研究
- 住宅ローンのDXに向けた共同研究
- 持続可能な社会の発展に向けた共同研究

3



新商品・新サービスの創出



ソニー銀行が活用するテレプレゼンスシステム「窓」
正式導入に向けて検討中

DX戦略

お客さま中心のビジネスモデルを進化



パーソナライズ戦略

地域エコシステム戦略

金融事業の進化

非金融事業の創造



お客さまとつながる
デジタルインフラ開発



銀行業務を効率化する
業務インフラ開発



プラットフォームや
新技術で事業を支援



ニーズをデジタルで
支援



販売をデジタルで
支援

戦略効果を上げるためのデジタルマーケティング

戦略を加速するための人材開発

「くらしとつながるアプリ」へ向け、順調にアップグレードを継続



主なちばぎんアプリ提供機能

開発を重ね、様々な金融サービスをアプリで提供

- 振替
- 入出金明細照会
- 振込（千葉銀行宛・他行宛）
- 定期預金口座開設・入金・解約
- バーコード支払
- 住宅ローン申込
- 無担保ローン申込
- 住宅ローン返済予定表
- アプリ内ローン(2023/2～)
- 投信口座開設・取引(2023/4～予定)

Apple Watch向けアプリ



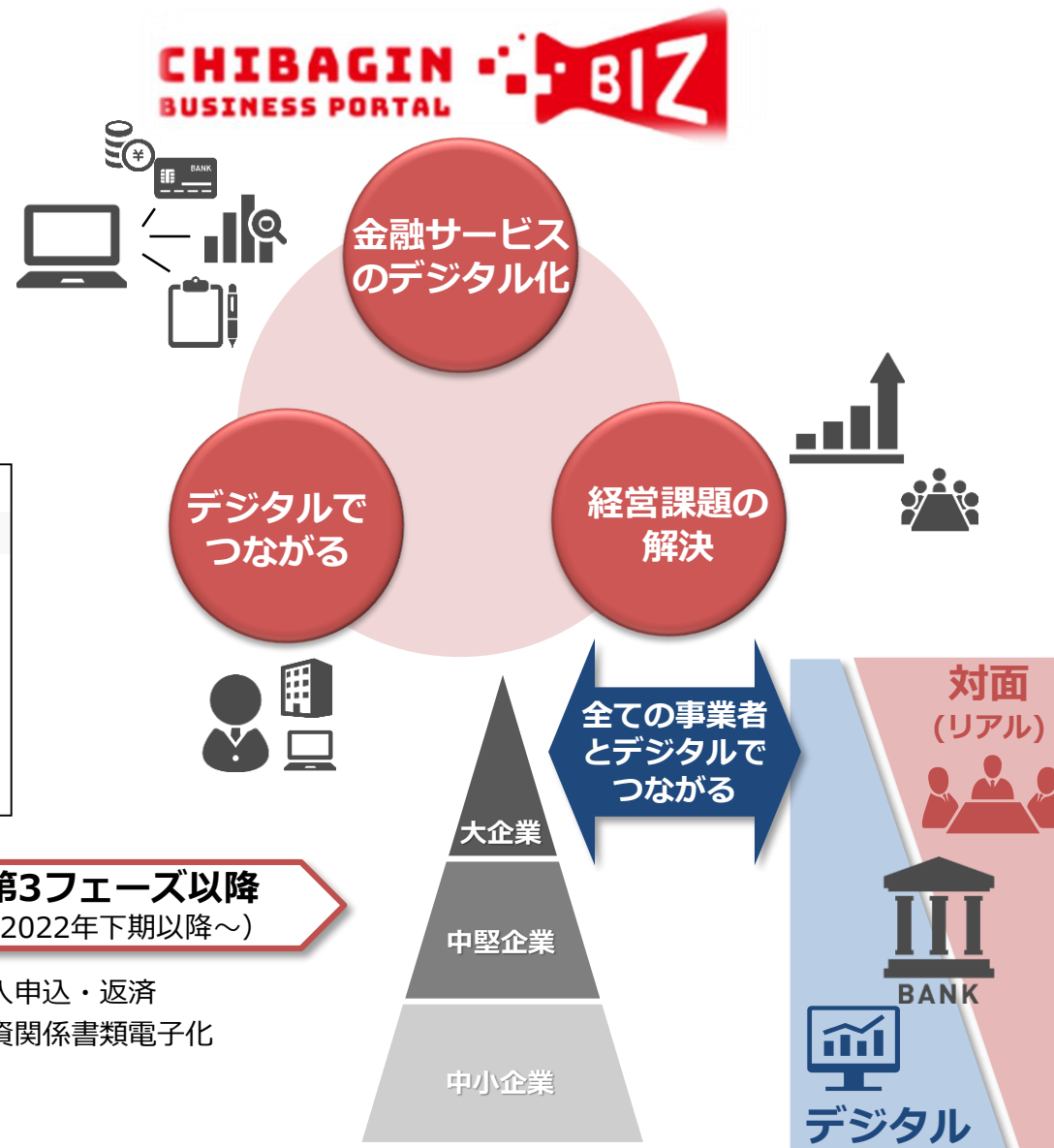
地銀で初めて
Apple Watch向け
アプリを提供
(2022/9～)

着せ替え機能

千葉県内の地元プロスポーツチーム
のデザインへの変更機能
(2023/1～)



あらゆるサービスのハブとなる法人ポータルのサービスを開始



第1フェーズ
2021年4月

- チャット
- 経営に役立つ情報発信
- 残高・入出金明細(当行分)
- Web-EBへリンク
- BigAdvanceとの連携

第2フェーズ
2021年度～2022年度上期

- Web会議
- アラート通知機能
- 口座情報の比較機能
- 他行口座一覧表示
- 返済予定表デジタル交付

第3フェーズ以降
(2022年下期以降～)

- 借入申込・返済
- 融資関係書類電子化

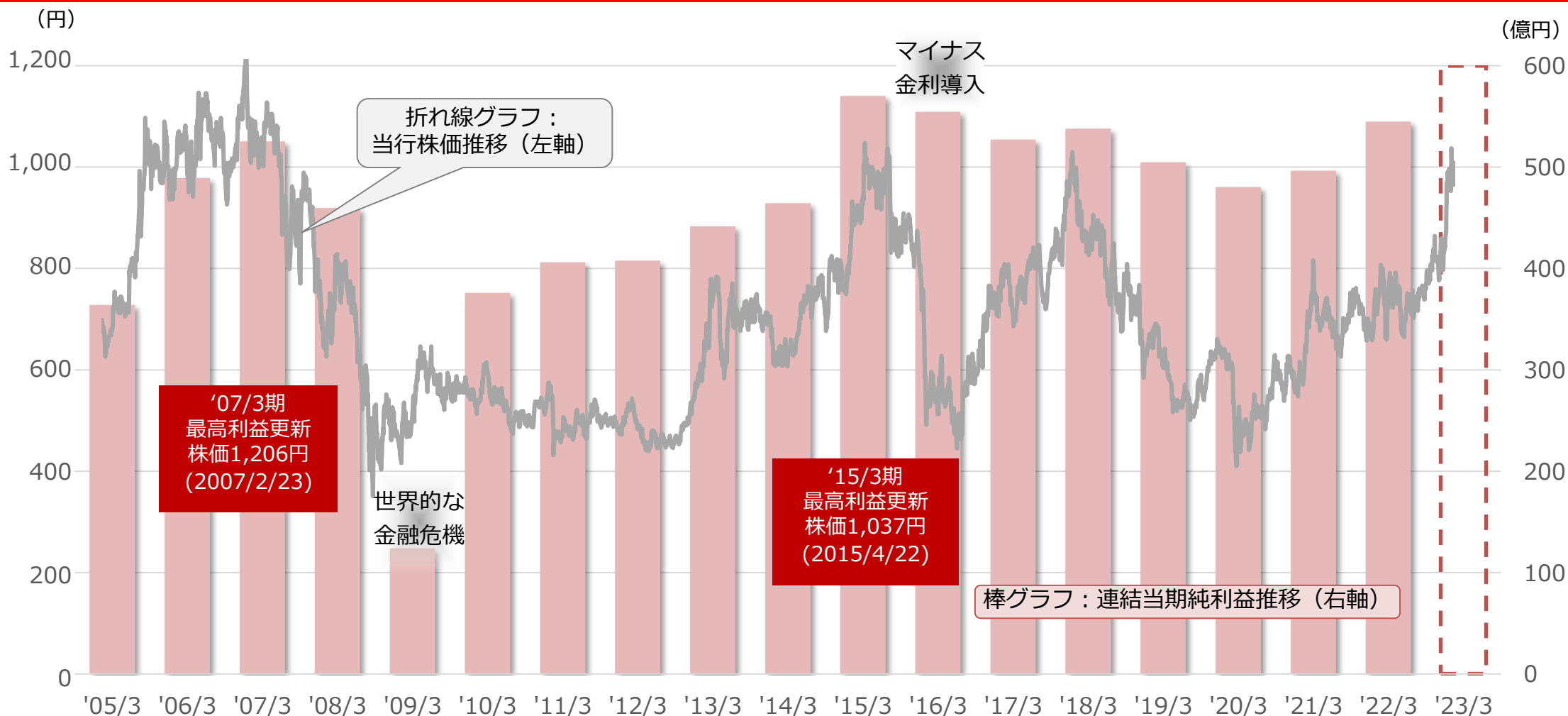
デジタルコンセプトムービー

アクティブシニアの夫婦。
人生100年時代の中で 漠とした不安がある。
趣味を満喫したい、残りの人生を豊かに暮らしたい
そんな漠とした不安 しかし 叶えたい希望を、
「未来へ、つながる・超える」
千葉銀行のデジタルサービスが支援する将来の様子を描きました。



業績・株主還元

当行業績推移・株価推移



主要株式指標

直近株価	981円
売買単位	100株
配当利回り	2.85%

EPS : 1株当たり利益	73.47円
PER : 株価収益率	13.35倍
BPS : 1株当たり純資産	1,436.74円
PBR : 株価純資産倍率	0.68倍

- 直近株価は2023年1月31日終値
- EPS・BPSは2022年3月期実績
- 配当利回りは2023年3月期予想（1株あたり年間配当金28円）をもとに算出

EPS : 当期純利益 / 株数
 BPS : 純資産 / 株数
 PER : 株価 / EPS
 PBR : 株価 / BPS
 配当利回り : 配当金 / 株価

2023年3月期業績は順調に推移

- 3Q累計当期純利益の進捗率は、2023年3月期計画に対して単体84%、連結80%と順調に推移
- 通期の当期純利益は、単体570億円（前期比+46億）、連結600億円（同比+55億）を計画

単体	(億円)	2023/3			2022/3			
		2022/3	2023/3 (計画)	前期比	1-3Q	2023/3 1-3Q	前年同期比	進捗率
業務粗利益		1,615	1,567	△ 48	1,248	1,180	△ 67	75%
うち、資金利益 (※1)		1,318	1,359	40	1,019	1,075	56	
うち、役務取引等利益 (※2)		275	279	3	195	208	13	
経費 (△)		845	825	△ 20	637	613	△ 23	
実質業務純益		769	741	△ 27	611	566	△ 44	76%
コア業務純益		783	873	89	602	726	124	
除く投資信託解約損益		751	819	67	570	669	98	
一般貸倒引当金純繰入額 (△)		15	△ 26	△ 41	3	-	△ 3	
業務純益		754	767	13	607	566	△ 40	
臨時損益		△ 17	32	50	13	101	88	
経常利益		736	800	63	620	668	48	83%
当期純利益		523	570	46	448	480	32	84%
与信関係費用 (△)		71	25	△ 45	27	△ 33	△ 61	
連結	(億円)	2022/3	2023/3 (計画)	前期比	2022/3 1-3Q	2023/3 1-3Q	前年同期比	進捗率
連結経常利益		788	865	76	650	698	48	80%
親会社株主に帰属する当期純利益		544	600	55	453	485	31	80%

2022年12月
日銀金融政策変更による影響

[将来的な資金利益への影響額試算]

2026/3期

合計 +40億円

※金融政策変更直後のレートを基準にYCC枠組み
変更による影響額を試算

(億円)

内訳	増加額
事業者向け貸出	29
住宅ローン	1
有価証券運用 (債券)	10
合計	40

※1 資金利益：預金・貸出金・有価証券利息などの収支

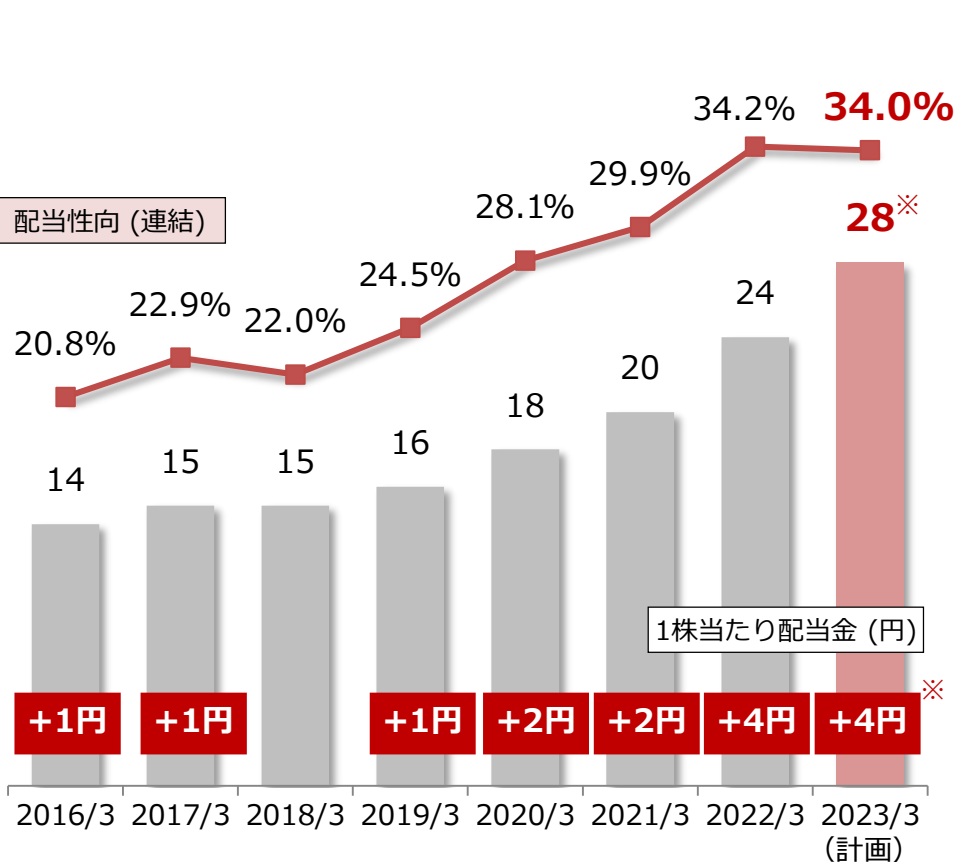
※2 役務取引等利益：為替取引、運用商品販売、シンジケートローン組成などのサービス提供の対価として受け取る各種手数料の収支

配当・自己株式取得

積極的な株主還元を実施

配当実績

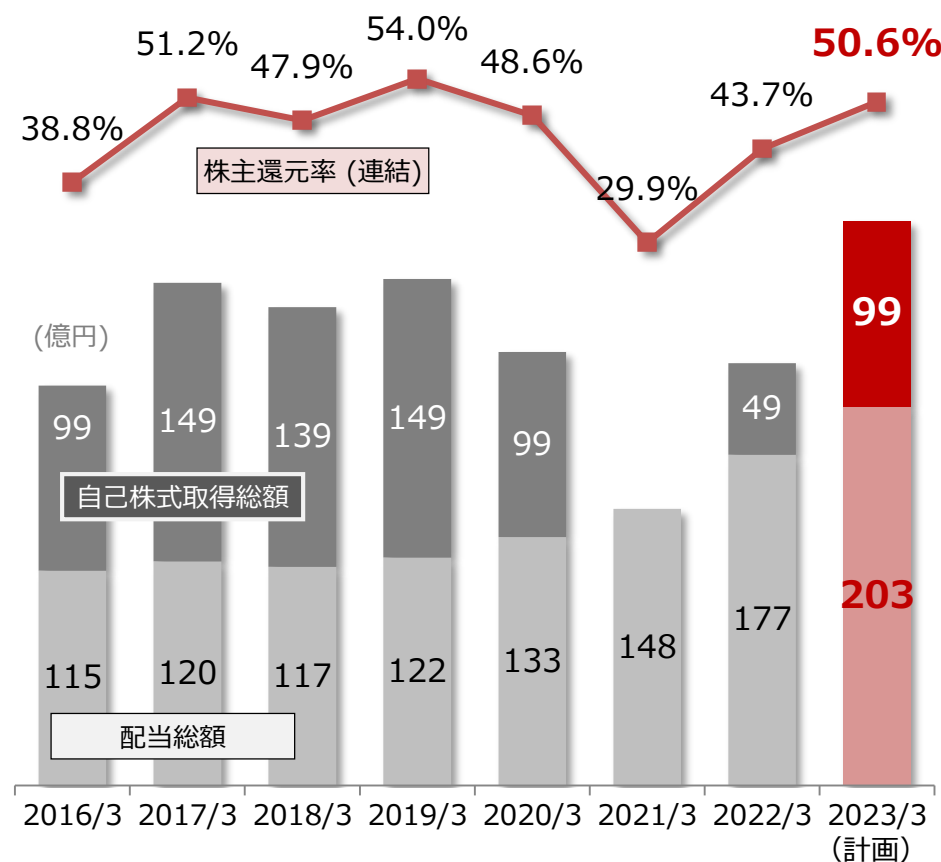
利益成長をつうじた1株当たり配当金の
安定的な増加を目指す



※うち4円は記念配当

株主還元実績

安定配当と柔軟かつ機動的な自己株式取得による
資本効率の向上に努める



※株主還元率 = $\frac{\text{株主還元総額 (配当支払額 + 自己株式取得額等)}}{\text{親会社に帰属する当期純利益}}$

株主優待制度

＜優待基準（毎年3月末）＞ 魅力ある特産品等を贈呈

基準日現在		継続保有期間
		1年以上
保有株式数	1,000株以上 10,000株未満	3,000円相当の特産品
	10,000株以上	6,000円相当の特産品

- 1,000株以上を1年以上継続保有の株主さまを対象とします。



千葉県特産品等以外からも
お選びいただけます！



詳細はこちら

特産品カタログの掲載品例

カタログに記載された千葉県の特産品等からお好みの商品をお選びいただけます。

TSUBASAアライアンス
共同企画コース

地方銀行6行（当行・第四北越・中国・伊予・東邦・群馬）が連携し、地元の魅力ある特産品等を相互に提供



C-VALUE特別企画コース

ちばぎん商店が取扱う千葉のまだ見ぬ魅力が詰まった商品を提供
※10,000株以上保有の株主さまのみ対象

寄付コース

SDGs に資する取組みを行う団体や基金への寄付



(参考) サステナビリティ

長期志向で社会価値と経済価値の両立を目指す

持続的経営 = 「長期志向」 + 「社会価値（社会課題の解決） + 経済価値」

ESG課題への取組

Environment
環境

Social
地域・社会

Governance
ガバナンス

ちばぎんグループSDGs宣言

地域経済
・社会

地域経済とコミュニティの
活性化に貢献します



高齢化

高齢者の安心・安全な生活
を支えます



金融
サービス

より良い生活をおくるための
金融サービスを提供します



ダイバー
シティ

ダイバーシティと
働き方改革を推進します



環境保全

持続可能な
環境の保全に貢献します



E ～脱炭素社会の実現に向けて～

千葉県全体のカーボンニュートラル実現に向け、当行・地域のお客さまに向けた取組みを推進

脱炭素への取組み

気候変動リスクの把握と適切な開示

当行の取組み

千葉県全体のカーボンニュートラル

地域のお客さまに向けた取組み

ビジネス機会

サステナブル・ファイナンス

脱炭素に向けたコンサルティング

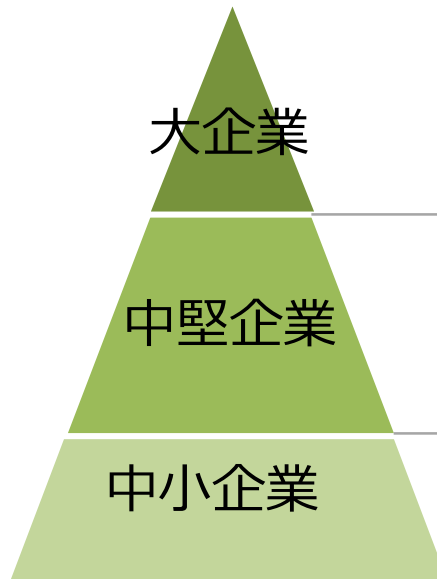
リスク抑制

CO2排出量の把握・削減

事業性評価へのESG要素の取り込み

ファイナンス・ソリューション

■ お客さまの規模やニーズにあわせた商品を提供



- サステナビリティ・リンク・ローン
- グリーンローン
- ポジティブ・インパクト・ファイナンス

- 国際原則に準拠したファイナンス
- 外部機関（R&I等）が評価

- SDGsリーダーズローン
- └ サステナビリティ・リンク・ローン型
- └ グリーンローン型

- 国際原則に整合したファイナンス
- ちばぎん総研が評価(R&Iがフレームワークを評価)

- SDGsフレンズローン

- お客さまの事業活動とSDGsの目標を紐づけ
- お客さまのSDGs達成に向けた取組みを支援

コンサルティング・ソリューション

■ お客さまのCO2排出量の計測や削減を支援するための態勢を構築



第2回「地方創生SDGs 金融表彰」受賞



ちばSDGsパートナー登録制度の制定

千葉県内お客さま

■ ちばSDGs推進ネットワークを生かした官民連携による地方創生の取組み

- SDGs普及や啓発、伴走支援
- ネットワーク会員同士の情報共有・連携



E ～気候変動への対応～

気候変動に関する開示を拡充し、脱炭素に向けた取組を強化

情報開示

TCFD提言への取組み

■ 気候変動に関する情報を積極的に開示（2019年12月TCFD提言賛同表明）

※Task Force on Climate-related Financial Disclosures :
金融安定理事会（FSB）により設置された気候関連財務情報開示タスクフォース



ガバナンス



戦略

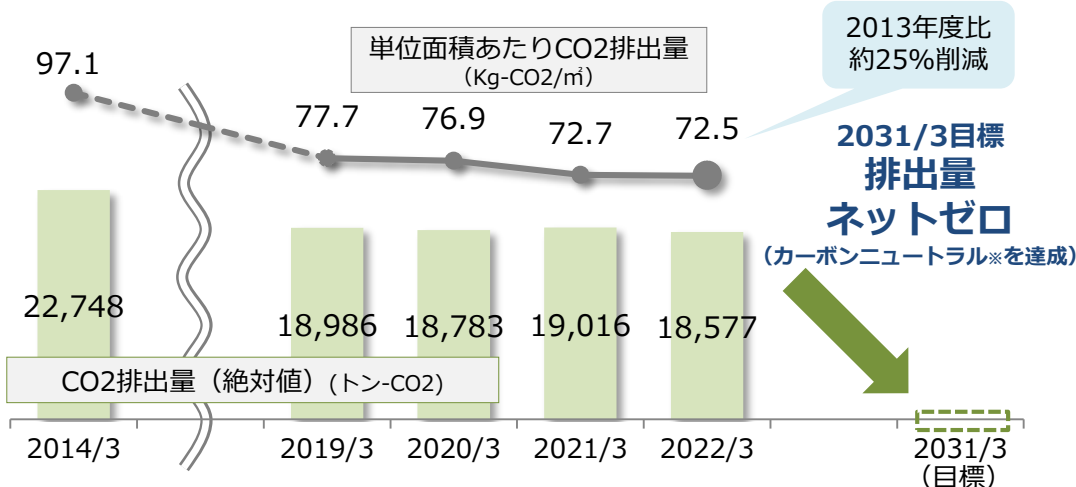


リスク管理



指標と目標

CO2排出量



※自社の排出にかかるSCOPE1 + SCOPE2を対象

外部評価・インデックス

CDP気候変動スコア（2022）

※Carbon Disclosure Project :
英国のNGOであり、企業等の環境影響を管理するための情報開示システムを運営

	地方銀行	大手行等
A-	千葉	MUFG りそなHD
B	コソルデアFG ふくおかFG	SMFG みずほFG SMTH
B-	静岡	
C	めぶきFG	

邦銀として
最高水準の
「A-」を取得



◆ 世界平均：「B-」

2022 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)



S ～ダイバーシティ・地方創生～

多様な人材の活用 / 地方創生に向けた取組み

ダイバーシティ推進

地方創生

数値目標

数値目標	2021/3期	2022/3期	2022/10	2026年 7月目標
リーダー職※ 以上に占める 女性比率 (人数)	24.4% (453名) 2021/4/1現在	25.4% (465名) 2022/4/1現在	27.3% (517名) 2022/10/1現在	30%
有給取得率	70%	72%	-	80%
男性育児休業 取得率	112.7%	102.9%	-	100% 継続

※支店長代理など、部下をもつ職務にある職員及びそれと同等の地位にある職員であり、担当業務の責任者として、組織マネジメントの職責を担う者。

外部評価



経済産業省・
東京証券取引所
「なでしこ銘柄」選定



5年連続



ちばぎん証券
プラチナ
えるぼし取得

銀行初



千葉モノレール沿線エリア特集 (2023年2月～)



クラウドファンディング
プロジェクト (予定)

- 駅ピアノ
- DIY体験
- オリジナルドレッシング
- モノレール特別貸切運行 他

沿線エリアの活性化を狙う



道路空間のにぎわい創出

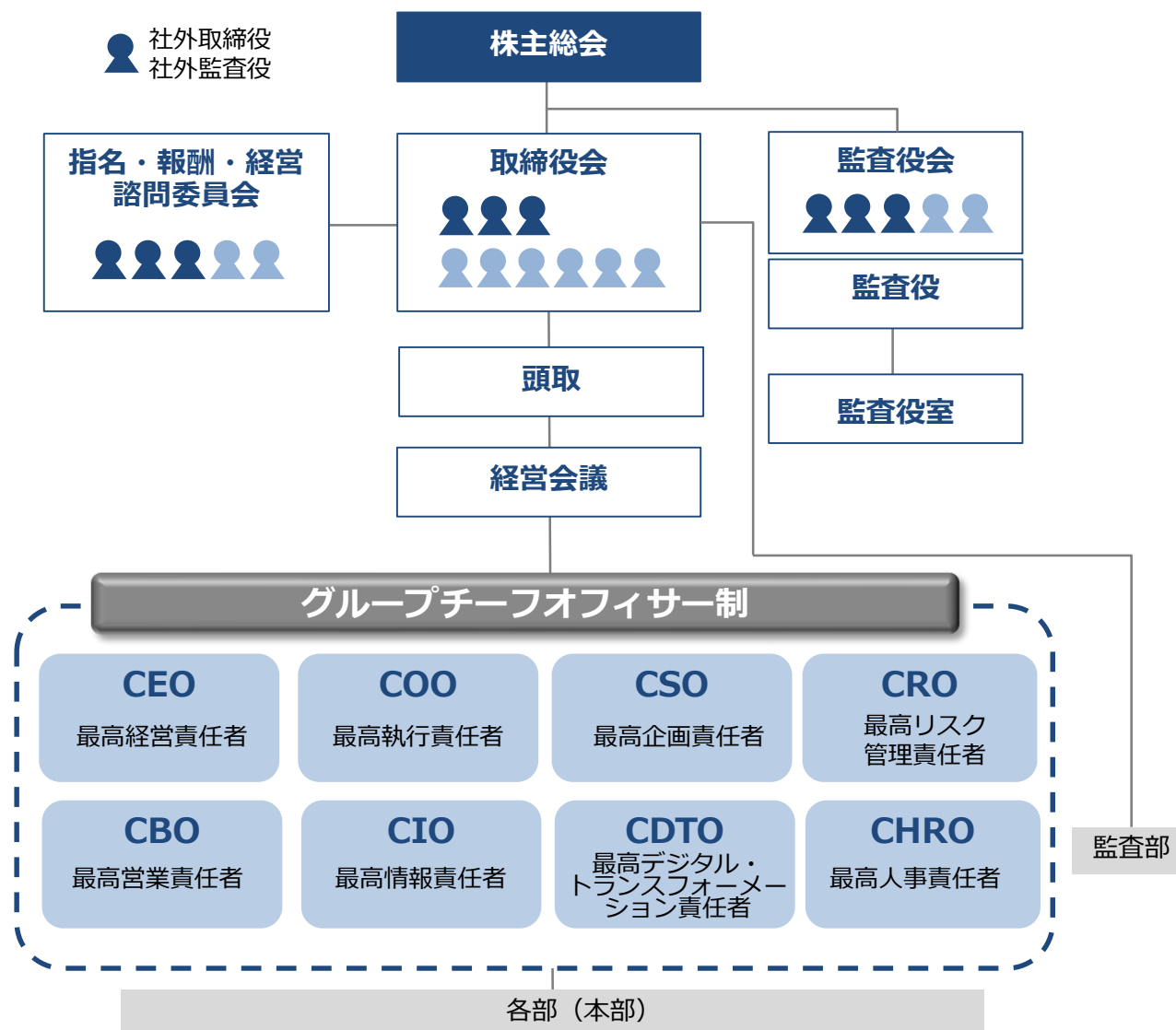
国道357号におけるにぎわい創出に向けた包括連携協定



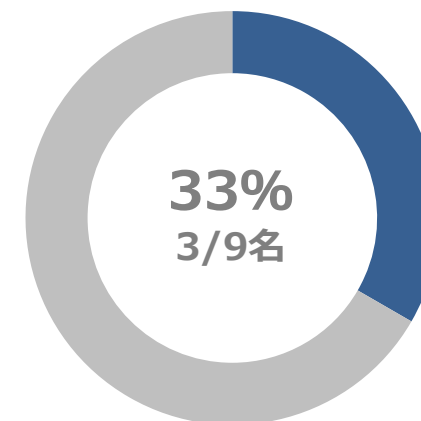
- 2022/11/3～6
社会実験イベント
「STAY STREET」共催

道路空間の
利活用

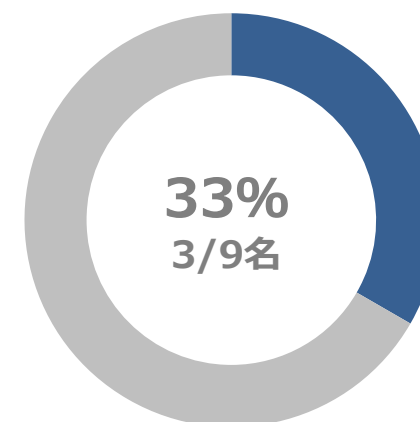
グループガバナンスの高度化



独立社外取締役比率



女性取締役比率



本資料に関するご意見、ご感想、お問い合わせは
下記 I R 担当までお願いいたします。

株式会社千葉銀行 経営企画部（I R 担当）

Tel : 043-301-8459

Fax: 043-242-9121

E-Mail: ir@chibabank.co.jp

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には、将来の業績にかかる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。